

# SLiMo Modules to realize Smart Life

神奈川工科大学大学院 電気電子工学専攻：数野翔太  
 神奈川工科大学 ホームエレクトロニクス開発学科：中村光貴, 熊倉悠介



## 概要 玄関から始まる 楽しい1日! スマートな1日! 優しい1日!

世の中には様々な外出を支援するサービスやハードウェアが存在します。しかし人それぞれ外出の手段や目的は異なり、全ての情報を得るためには時間がかかってしまいます。既存のサービスを活用すれば情報を得られることは出来ても、時間を要することに変わりありません。そこで我々は人間が最短で最も多くの情報を知覚できる“視覚”に注目し、インターフェイスを増設し情報を拡張可能なモジュールを提案します。

ユーザが見たい	ユーザに見せたい
外出情報 生活情報 健康情報	家族の安否情報 エネルギー情報
・天気・交通機関・スケジュール・時間 etc...	・家族の安否・コミュニケーション・消費電力 etc...

2種類のカテゴリをモジュールに実装

## 作品 開発したプロトタイプ画像 親機

開発したモジュール

見守り	交通機関
メッセージ	天気

全部接続すると

### Application

ユーザが“見たい情報”  
 ユーザに“見せたい情報”  
 をマトリクスとしてモジュール化  
 玄関に設置することでユーザの意識  
 的な操作、行動を必要とせず無意識  
 的かつ日常的に情報を認知できる

見せたい 見たい

Title  
 ↑  
 Weather  
 ↓  
 Message  
 ↓  
 HEMS

以下の課題を上記のモジュールで解決する!

## 使い方 利用者が必要な情報だけカスタマイズ

モジュール同士を近づけるだけで好きな位置、方向に接続が可能

通信  
 Pogo pin  
 接触により通信  
 Pin socket

## 設置場所 玄関のドアに設置する

House A son's House Entrance  
 House B Grandma's House Entrance

本装置を2つ用意することで、外出支援のほかに装置を通した住宅間のコミュニケーションや安否確認などでも活用できる。

## 課題

生活にある課題や不満

- 1. 外出時の情報収集の煩わしさ
- 2. 家族とのコミュニケーション不足
- 3. 省エネ意識の低下

おばあちゃん 元気かな  
 朝は忙しい  
 スケジュール 知りたい  
 友達 家出たかな  
 バスいつくる  
 傘を忘れた  
 電気がどれくらい使った

HEMS住宅の課題\*1  
 \*1 67%の人が1ヶ月以上で連絡をとる\*2  
 \*2 87%の人が感じている\*1

\*1 \*2 研究室アンケート結果 (2014年11月調べ)  
 \*3 <http://sumo.jp/journal/2016/10/24/119885/>

- 1. 外出時の情報収集の煩わしさ**  
 忙しい毎朝“天気”や“交通機関”の情報を調べるのは手間であり、面倒ではありませんか？
- 2. 家族とのコミュニケーション不足**  
 おじいちゃんやおばあちゃんへ最後に連絡したのはいつですか？
- 3. 省エネ意識の低下**  
 HEMS住宅は利用者に家庭で使う電力を見せることで、省エネ意識を向上させますが、段々見なくなってしまう。

### 解決

外出時に必ず通る玄関に注目し、外出する際にすべての情報をドアから得られる本装置よりこれら課題を解決します。また本装置を別住宅に設置することで、別住宅に住む家族とのコミュニケーション、安否確認にも活用できます。